



県政語る力つけよう

We Love Hyogo

編著：憲法が輝く兵庫県政をつくる会
☎078-335-3802

発行：日本機関紙出版センター
定価：700円（A5判／120ページ）

パート2は21回発表！

兵庫民報

2009年 2月22日 第2229号

発行所 日本共産党兵庫県委員会
発行人 岡 正信
652-0811 神戸市兵庫区新開地3丁目4番20号
代 表 電 話 078-577-6255
編 集 部 F A X 078-577-9637
編 集 部 メール minpo@jcphg.org
郵 便 振 替 00960-7-222575
第三種郵便物承認 1963年12月21日
発 行 の 定 日 第1, 2, 3, 4日曜日(月4回)
定 価(税込)1カ月300円(1部80円)送料月167円

2009年度 県予算案

不況下、福祉医療改悪の 凍結・撤回もなく

兵庫県が、二〇〇九年度予算案を発表しました。国の補正予算に対応した「経済雇用対策」と「行革」が目玉となっていますが、県民にとって、明るい未来を保障するものとはなっていません。今年七月には県知事選挙もおこなわれます。雇用や社会保障、教育など、県民の生活を守る、憲法どおりの兵庫県政への転換が求められています。

経済・雇用

依然、大企業誘致に巨額補助

県は「経済雇用対策を最優先課題にした予算」と言いますが、中小企業の融資枠の目標を拡充した以外は、国の補正の緊急雇用施策などと公共事業の前倒し(百五十五億円)が中心で、「派遣切り」や中小業者の倒産が相次ぐなかで、十分なものではありません。

一方で、一部輸出大

「新行革プラン」で予算削減の大きいもの

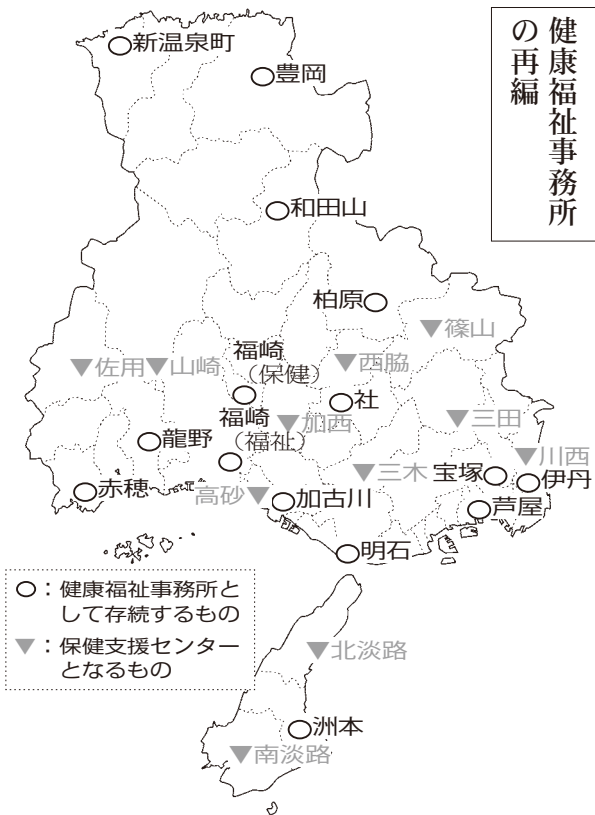
重度心身障害児介護手当	△ 50%
老人医療費助成	△ 37%
市町ボランティア活動支援	△ 31%
高齢者大学	△ 24%
乳幼児等医療費助成	△ 24%
アジア・太平洋大学間交流ネットワーク構想 ...	△ 19%
母子家庭等医療費助成	△ 15%
民間社会福祉施設運営交付金	△ 13%
障害者小規模通所援護事業	△ 8%
重度心身障害者指導費交付金	△ 6%

福祉・医療

50%予算を削った施策も

県民のくらしを厳しい不況が直撃している

なかで、「新行革プラン」を計画通り実行する予算となっており、



健康福祉事務所の再編

公共事業

景気対策に不要不急な開発も

一方で、公共事業で、二〇一〇年から四年間分の一部を前倒しして実施し、一月の補正とあわせて「前年度分並みの事業量を確保」するとして、行革

削減されています。今回の「行革」が、社会的弱者に冷たいものであることが浮き彫りになっています。

県民の運動で実現

こども医療費助成、借換融資^{など}と拡充

来年度予算のなかには、県民の運動と世論や議会質問で取り上げるなかで、国の予算化などもあり、実現・拡充したのものもあります。

- ・借換融資の改善(期間が7年⇒10年、据え置き1年)
- ・こども医療費助成(小学校4年生～中学校3年の入院助成、2010年から)
- ・14回の公費での妊婦健診補助へ
- ・虐待などに対応する児童家庭センターを増設(2カ所⇒5カ所)
- ・民間住宅の耐震化補助の拡充
- ・救急の勤務医手当の一部補助



観感楽学

「弱い奴が強い奴に抑えつけられるのは世の常で致し方なしとあきらめもするが、言うこと丈は正しいことを堂々と欲して欲しい。その後で言い分が通らなくても何をかいわんやだ。その時の悔しさもまた忘れぬがよい。力をつくって今にみている、という気魄を皆で持つのではないか」▼憲法制定当時に活躍した実業家・白洲次郎氏が半世紀以上前に書きました。立場は違っても、確固とした生き方には品格を感じます▼俳人・高浜虚子が「余は旧態頑守を絶叫する」と、時流にの

教育

高校学区拡大に向け検討会

小中学校では、問題のある新学習指導要領

議員も倫理条例抵触の疑い

加古川市議会が審査会設置へ

神戸製鋼所が、加古川・高砂・下関の三市議選と兵庫県議選で、同社労働組合推薦候補(社員・OB)合わせて七人にたいする支援活動を複数の後援会を通じておこなってきたことが、政治資金規正法が禁じる寄付行為に

県内で該当するのは、宮本博美県議、御栗英紀・畑広次郎両加古川市議、三上秀昭高砂市議と、(二〇〇二年当選の)栗津敏憲元加古川市議・船田昭信元高砂市議。

この問題で、日本共産党加古川市議団は二月十二日、市民ネットワークと連名で、市議

会議長に申し入れ、同市議会議員倫理条例第三条に抵触する疑いを指摘し、早急に市議会として政治倫理審査会の開催を含む対応を要請しました。

翌十三日の議会会派代表者会は、議員定数削減を議題とするものでしたが、急きこの議題を追加し、全会一致

にむけた「検討会」をつくり、阪神地域で定時制の募集停止と同時に新設される多部制単位高校の整備をすすめます。

同議員倫理条例は第三条で議員の地位を利用した金品授受などを禁じています。審査会では会議を原則公開で

で設置が合意されました。二十六日の本会議に提案され正式決定される見込みです。

高砂市の市議会議員倫理条例も第三条で企業、団体等から政治的または道義的批判を受けるおそれのある寄付等を受けない、後援団体についても同様と定

総選挙と県知事・神戸市長選など中間選挙

35万の後援会で勝利・前進を

兵庫県日本共産党後援会が総会

兵庫県日本共産党後援会は二月十四日、新長田勤労市民センターで第三十一回定期総会をひらき、二百十人が出席。総選挙、県知事選、神戸市長選をはじめ、各地の中間選挙も相次ぐ今年、日本共産党の勝利や地方政治の流れを変えるたたかいの前進へ奮闘しよう

と、三十五万会員の後援会づくりなどの今年度方針と役員を決めた(写真左)。

総会では衆院候補者もせいぞろいし、小選挙区候補を代表して金田みねお3区・比例重複候補があいさつ。瀬戸恵子比例候補も決意を述べました。

また、党中央委員会の大幡基夫選対局長が記念講演しました。

大幡氏は、総選挙にかけ激しい党派間競争を繰り広げており、現在の上で大事なことを――

①志位委員長が「党旗ひらき」で「自民党政治にかわる新しい政治を求める歴史的時代に入った」と指摘したように、今日の情勢がはらむ、日本共産党前進の可能性を生き生きとつかむこと

②各党が生き残りをかけ激しい党派間競争を繰り広げており、現在の延長線上では前進の保証はないということ

③情勢の大きな変化を作り出したのは党と後援会の奮闘。実践と変革の見地で情勢に主体的に動きかけるといふ活動姿勢が鋭く問われている

――の三つの角度から説明しました。

さらに、総選挙を中間地方選挙と相乗的にたたかう上で――

①総選挙得票目標実現への責任感と一体に、各選挙の様相の変化に対応して、大幅な得票増をもちとする攻勢的な得票目標を明確にしてやりとげる

②国政と地方政治を結びつけ、切実な要求を入り口に自公の悪政に立ち向かう日本共産党の姿を示し広い有権者への接近・合流を追求、候補者の魅力を鮮明に押し出すなど、党支部と後援会が「こうすれば実現できる」という実感をもてる論戦と活動を構築する――などを提起。

きたるべき総選挙は情勢と国民、日本共産党の歴史への責任をかけたたたかいだと述べ、後援会活動を大きく飛躍させること、強く大きな党をつくることは、有権者の側からも待たれていると強調しました。



総会31回定期総会



記念講演する大幡選対局長

新しい政治を求める歴史的時代 従来の延長では前進の保証なし 後援会活動の大きな飛躍を

神戸市兵庫区の山麓線沿線で大型コンテナ車による騒音と振動が、住民生活に脅かしを及ぼしています。

大型車騒音・振動から住民守ろう 地域の党支部が奮闘

日本共産党衆院兵庫2区候補 井村ひろ子

道路は北区ひよどり台から地域住民にとっては生活道路であり、無料化は長年の願いでした。しかし、無料化後、接続する市道山麓線の菊水一〇丁目・夢野二丁目間と同く湊川公園間の通行車両が激増。とくに、西神戸産業団地周辺からの大型コンテナ車が増え、騒音と振動で眠れぬ夜が続いていると不安の声が噴出しています。

日本共産党夢野支部と夢野団地支部では、一月二十八、二十九日

の二日間、通行量調査を実施。また、大かわら鈴子神戸市議らといっしょに地域を訪問、住民の声を聞きまし

た。日本共産党市議団も改善を県・市に申し入れ。二支部は住民の声をとりくみを「共同ニュース」にまとめ、地域に配布しました。

その矢先、二月十二日早朝には、菊水町一〇丁目の鴨越交差点で

地域に配布した「共同ニュース」



私も新婦人活動の中で「住宅地に車の進入は大問題―欧州では安心安全の立場と住環境は大切という考え方が定着している」と専門家の話を聞いたことを思い出しました。人間を大切にするルールある経済社会をめざし、

私は政治の世界でも力をつくしたいと思っています。

この地域は四小学校の統廃合もあり、新学期から仮校舎への通学

が始まります。子どもたちの通学路の安全という面からも新たな問題が生じる事になります。神戸市の対応策が急がれます。

スケートボールをおこない、試験が終わった学生ら十四人が参加しました。

ふだんスポーツをしている人も、なかなかそういう機会のない人もそれぞれ思い切って体を動かしました。

参加したメンバーは、「久しぶりに燃えた!」「またスポーツをやりたい」などの感想を話しています。

学生らは、今後は、合宿で日本共産党の綱領などの学習、新歓運動などにとりくもうと

はりきっています。



バスケットボールに燃え 学習・新歓に燃え

民青同盟学生班

民青同盟の学生班と四日、学生スポーツ企画の第二弾として、バ

民青同盟の学生班と四日、学生スポーツ企画の第二弾として、バ

民青同盟の学生班と四日、学生スポーツ企画の第二弾として、バ

派遣切り

間 康成



「同一労働・同一賃金」求め

西宮市嘱託調理員組合 委員長 楠 和子さん(54)
書記長 吉井すみ子さん(53)
前書記長 小畑まり子さん(56)



(左から)小畑まり子さん、楠和子さん、吉井すみ子さん

私たちは79年11月、組合を結成し、現在191人です。西宮市は76年6月「市財政健全化計画」の一環で「学校給食業務の見直し」を打ち出し、市内中小学校の給食調理員の補充を正規職員から嘱託へ切り替え始めました。約30年前、私たちは正規職員としての採用を希望しましたが、嘱託の道しかなかった。いまも同じです。嘱託調理員制度を廃止して、全員を正規職員にするよう、市教委に組合として要求しつづけています。

朝15分、夕方30分、正規職員より勤務時間が短いだけで、実質は同じ仕事をこなしながら、賃金は大きな隔たりがあります。私たちが働きだした77年当時は日給制でした。1日5千円。「給食のない日は来なくていい」と言われ、春夏冬の休み期間はわずかな一時金のみで、実質無給です。各種保険料などを払うと持ち出しになり、生活は大変でした。この間、どれだけ多くの仲間が職場を去っていったことか。

組合結成2年後、月額・日額制になり、ささやかですが超過勤務手当も実現し、完全月給制をかちとったのは03年10月です。

西宮は自校方式で、90人入り大鍋5つで調理します。万全の注意を払いながら給食開始時間に間に合うよう、

正規職員も嘱託も、全力で働きます。それでも、私たち嘱託の賃金は正規職員の半分でできません。「同一労働・同一賃金」であるはず。今春闘では「正規職員の75%水準」への賃上げを要求しています。

自治体の「行革」「コスト削減」の大本は国の構造改革です。政治そのものを変える運動も重要です。事務処理に膨大な税金を使う特別給付金より、まず税金を安くしてほしい。食べてゆける、安心して暮らせる年金制度にしてほしい。とにかく早く解散して選挙をしてほしい。

共産党は、私たちの組合結成時からサポートしてくれています。雇用でも暮らしの問題でも、一貫した主張が勇気づけてくれます。

くらしを守る政治に

反貧困・雇用守れ

神戸 街頭相談会・デモ行進

兵庫労連、兵庫県春闘共闘、格差社会を是正する共同闘争実行委員会は、すべての労働者の雇用維持と賃金引き上げを求めて2月13日終日、大企業包囲・要請行動と労働局要請、街頭労働相談、デモ行進などをおこないました。小雨のなか、神戸三宮でさう前の街頭労働相談では、約30人が3月20日に東遊園地でひろく何でも相談デー「1日派遣村」を知らせるビラを配布しました。

声をかけてきた30代男性は「日雇い派遣で週2日働いていたが、生活できないので倉庫会社でアルバイトをし

ている。待遇で差別され、手持ち金もわずか」と語りました。夕方、デモ行進に先立ち花時計前での集会には約50人が参加。「派遣労働者を解雇するな」「労働者はモノではないぞ」などを唱和しながら、元町まで歩きました。

尼崎 よろず相談会に30人

尼崎の地域労連や医療生協、生健会、民商あすひらく会、日本共産党でつくる実行委員会は2月14日、阪神尼崎駅北の中央公園で「反貧困よろず相談会」をひらきました。血圧などの健康測定



多数の専門家が相談に応じた尼崎「反貧困よろず相談」

福祉保育労組「列島縦断キャンペーン」 人材確保と処遇改善を

福祉保育労組兵庫地本は2月6日、「福祉人材確保問題の解決を！列島縦断キャンペーン」をとりくみまし

た。(写真上)

県や神戸市に「介護報酬5%以上引き上げ」「賃上げ2万円以上」「介護従事者の処遇改善」「公費負担増、利用者負担減」を国に要望すること、独自対策を求めました。

参加者は「特養では産休・退職しても職員が補充されず、労働強化になっている」などの実態を訴えました。



小雨の中をデモ行進する格差是正委員会ほか

レッドパージと名誉回復

大橋 豊

私は朝来郡生野町立奥銀谷小学校5年生ごろ、無線通信学校入学を決めました。中学に進学できるのはクラスで2、3人。恵まれた少数の時代です。担任の香川先生は学費のいらない師範学校進学を勧めてくれましたが、生活費はありません。三菱生野鉱山の坑内夫として13歳から働いた父は、40歳代から桂肺(けいはい)を発病し、働けなくなりました。労災保険のない当時、母と兄2人分の給料では8人家族が食べられません。小さい頃から台湾までの14歳から18歳80人です。45年7月繰り上げ卒業で南方派遣が決まりましたが、輸送できないままの敗戦でした。

私の天職は今も「無線電信」

父の病死と兄の戦死で、5人家族の世帯主となり、毎月給料の半分を任送りにしていた私は、青年共産同盟の社研で学び、社会主義を知ったのは47年です。しかし実践には2年参加していません。首にはなれないからでした。私の天職はいまも「無線電信」です。(兵庫レッドパージ反対懇談会)

◇

【活動募金振り込み先】郵便口座00920・9・152722兵庫県レッドパージ国家賠償要求同盟



栄養失調で入院していたところの大橋さん(後列右端)=1954年6月、大阪・上二病院屋上

でつくるキュウリやナス、大根、小松菜、山で採れるタケノコ、柿、栗、ワサビがおかずです。ときどきトラックで売りに来るイワシがご馳走でした。薪は雑木林を一区画買い、母と2人で切り拓き、1年分を木小屋に積みあげていました。私は、生活の自立と勉強ができる海軍通信学校を43年受験しましたが、身長が150センチ以下で不合格。つづいて受けた陸軍少年通信学校は合格。44年6月、新潟の村松陸軍少年通信兵学校に入学しました。アツツ島で玉砕した山崎部隊の元兵舎でした。無線通信や数学を学んだのは北海道から台湾までの14歳から18歳80人です。45年7月繰り上げ卒業で南方派遣が決まりましたが、輸送できないままの敗戦でした。

兵舎は戦後、新潟大学農学部になりました。高台に遺族の建てた記念碑があります。ずらりと並ぶ名前を見ていると、いつも同級生は涙、涙です。

旧軍隊の紹介で入学したのが通信講習所普通部でした。食べるものがなく、畑のサツマイモを無断でとったりしたので、所側が「君らみたいな者が軍人だから日本は負けた」と言い、全員がストライキした日もありました。新田と旧田が交換された46年に和田山郵便局、そのあと生野郵便局へ換わり、1年の実務後、高等部へ入学しました。

父の病死と兄の戦死で、5人家族の世帯主となり、毎月給料の半分を任送りにしていた私は、青年共産同盟の社研で学び、社会主義を知ったのは47年です。しかし実践には2年参加していません。首にはなれないからでした。私の天職はいまも「無線電信」です。(兵庫レッドパージ反対懇談会)

た。1期先輩800人は45年2月卒業し、みんなで見送りましたが、五島列島沖からフィリピン沿岸で321人が戦死しています。



ひょうご福祉労働者9条の会の第5回「平和のつどい」が2月9日、神戸市勤労会館でひらかれ、12の職場から35人が参加しました。

イラク戦争の現状と日本

福祉労働者9条の会「平和のつどい」

と題して講演(写真左上)。イラクの現状を

経済格差が矛盾の核心

日中友好協会加古川支部「チベット問題」講座

日中友好協会加古川支部「現代中国問題講座」が2月8日、まちづくりセンターでひらかれ、43人が参加。「中国少数民族の暮らしとチベット問題の行方」と題し、大西京都大学大学院教授が講演しました。(写真下)

大西教授は、中国の民族問題の核心は経済的格差にあり、チベット鉄道開通の経済的利益を漢族の企業家が独



「前衛」1月号の「ラテンアメリカで広がる社会主義への期待」(新藤通弘論文)を読みました。南米各国の新自由主義政策の導入とその悲惨な顛末は、いまの日本そのままで

(土井義信・神戸市須磨区・56歳)

9条の会青年兵庫(里山美穂代表)が、手づくりの9条グッズ展示会「9のココロ展」を3月1日(日)から8日間、神戸市灘区山田町のカフェ&ギャラリーteteatete

9条の会青年兵庫「9のココロ展」

ピースな気持ちに

神戸市灘区で3月1日～8日

tete(テテアテテ)でひらきます。

手芸が大好きで、1歳6カ月になる娘の九野華(このか)ちゃんのエプロンやおんぶひもなど、すべてに「9」をあしらひ、若いお母さんたちと平和についての会話を広げている美穂さん(33)。これまで知り合った作家たちの作品や新婦人垂水支部霞が丘班の仲間と作った作品を展示します。

9条の会の活動を紹介した本や写真、絵画なども揃え、最終日にはミニライブをひらき、jamzippほかが出演します。「子どもがいるからこそ憲法9条の大切さ



手づくり9条グッズと(右から)九野華ちゃん、美穂さん、仲間の伊丹恭子さん

読者の声

を痛感しています。平和・憲法に関心のない人も、来れば必ずピースな気持ちになってもらえるはず」と言います。(展示案内参照)

2月13日、格差社会是正実行委員会のデモ会場に向かったというら、市役所のひさし下で20代男性が段ボールハウスをつくっていた。隣にはあかちゃんを抱いた女性も。

デモ終了後「各種相談今すぐ受けつけます!」のビラを届けに行った。彼は横になっ

ているようで、女性とあかちゃんの姿はなかった。話しかける勇気がなく、ビラをそっと置いてきた。

(土井義信・神戸市須磨区・56歳)

いた募集中

日本共産党
兵庫県スポーツ後援会

第7回白馬五竜&47スキーツアー／3月19日(木)夜22日(日)夜／発着＝神戸湊川神社前、阪神尼崎駅南／宿泊＝ペンション樹里家／3万3500円(2泊5食、交流会、保険代ほか)／30人／帰路・ちひろ美術館見学予定／☎090・9045・6743(和田)

太鼓集団 翼

和太鼓教室「尼崎だんじりばやし」／2月25日～5月13日の第2、4水曜19時21時、計6回／サンシビック尼崎／20人／7200円、1回1200円／運動のできる服装／バチ1組1500円／☎06・6413・9004

日中友好協会県連合会

日中友好・四川大地震支援の旅／4月13日(月)～17日(金)／綿竹市など地震被災地訪問、四川省対外友好協会表敬訪問、成都市内観光(パンダ繁殖基地ほか)、世界遺産・樂山大仏観光など／13万9千円(2人1室、別途空港税・燃油代)／30人／☎078・412・2228

4月26日の町議選にむけて、予定候補者も、支部も、連日がんばっています。もちろん衆院選にむけても。(川端政明・香美町・66歳)

神戸新音

クラシックセクト09年度前期メンバー募集／次の3コンサートがセクトで7500円▼辻井伸行ピアノリサイタル／3月26日(木)19時／88年生まれ、7歳で全日本音楽学生音楽コンクールピアノ部門第1位、05年ショパンコンクール批評家賞／ショパン12の練習曲作品10、ベートーヴェン・ピアノソナタ第29番変ロ長調「ハンマークラヴィア」作品106▼大萩康司ギターリサイタル／6月16日(火)19時／98年ババナ国際ギターコンクールで第2位(20歳)／プログラム未定▼

森 麻季



錦織 健



モリーノ：錦織健、演出：十川稔、管弦楽：オペラハウス管弦楽団／イタリア語上演、日本語字幕付／3月8日(日)19時／兵庫県芸術文化センター大ホール／A席12,000円、B席9,000円／☎06・6341・0547

ひょうご福祉ネットワーク

第61回被災者懇談会／3月4日(水)13時／同ネット事務所(湊川神社西)／☎078・371・5789

展 示

9条の会青年兵庫

9のココロ展／3月1日(日)～8日(日)12～20時、4日(水)休館／8日17時「9のココロ・ミニライブ」／カフェ&ギャラリーteteatete(神戸市灘区山田町1-1-22)／作品展は無料、ライブは1ドリンク1,000円／☎090・8384・9913(里山)

音 楽

大阪新音

錦織健プロデュースオペラ：ドニゼッティ作「愛の妙薬」／アディーナ：森麻季、ネ

／午前中：駅頭宣伝、雇用確保・公契約・自治体非正規雇用問題で自治体要請／街頭労働相談：16～18時：JR元町駅東口周辺／☎078・335・3770(兵庫労連)

実行委員会

尼崎地域総行動／2月27日(金)／早朝駅頭宣伝：7時30分～8時30分／春闘勝利、憲法改悪・派遣切り許すな消費税増税反対総決起集会：18時・阪神尼崎駅北中央公園／☎06・6488・1478(尼崎労連)

ひょうご福祉ネットワーク

第153回巡回相談／2月28日(土)10～12時／弁護士・税理士・看護師・ケースワーカーらが無料で対応／ベルデ名古屋市住集会所／☎078・371・5789

日本民主主義文学会 神戸支部

例会／2月28日(土)13時／「文学こうべ」13号合評／新長田勤労市民センター4階あじさい／☎078・961・3934(森田)

②14時／兵庫県立美術館ミュージアムホール／800円／☎078・331・6100

集 会

登校拒否・不登校の子どもをもつ親の会

交流会／2月22日(日)13～17時／助言者：村上公平(大阪教育文化センター相談員)／参加自由、事前申込不要／無料、ただし会場費カンパを／プレラ西宮4階601号／☎0798・34・2515(小山)

年金者組合宝塚支部

ミステリーツアー／2月23日(月)10時35分：JR宝塚駅集合／川西池田駅までの乗車券購入／10時49分発東西線快速乗車／弁当・飲料各自用意／☎0798・51・8708(後藤)

格差社会を是正する共同闘争実行委員会

地域総行動／2月27日(金)

映 画

姫路シネマクラブ

ドキュメンタリー「ひめゆり」写真下／柴田昌平監督、06年／2月26日(木)①10時30分②14時③19時／制作スタッフのトーク：12時45分／姫路キャスパホール／一般1,000(当日1,300)円、60歳以上・身障者1,000円、小中高生500円／☎079・281・8007



兵庫県映画センターほか

「シャレード」／スタンリー・ドーネン監督、オードリー・ヘプバーンほか、63年アメリカ／2月27日(金)①10時30分

大萩康司



田村麻子



辻井伸行

